

「システムモデリング手法とその活用」 研究部会終了報告

※ 時永 祥三（九州大学経済学部） TOKINAGA Shozo
中村 博和（佐賀大学経済学部） NAKAMURA Hirokazu

本研究部会は1992年 5月より九州大学経済学部において、ほぼ月1回のペースで開催され、最終的に23回の研究部会を開催し1994年12月をもって終了した。これらは、「システムモデリングとその活用」に関して数学、工学、経済学、経営学などの広い範囲の話題を含んでいる。スペースが限られているので、以下、開催ごとの報告されたテーマと報告者について、「テーマ」講師（所属）の形で示していく。

1992年 6月～1992年12月

・第1回（1992年 5月16日）

（1）「ニューラルネットワークによる経営財務分析システムの構成について」李鋼浩（九州大学経済学部大学院）

（2）「不確実性下における製品開発投資への参入・撤退問題について」時永祥三（九州大学経済学部）

・第2回（1992年 6月27日）

（1）と講師：1. 「アジアにおける日本メーカーの経営について」国狭武巳（九州産業大学経営学部）

（2）「ソフトウェアテストのためのプログラムのモデル化について」古川善吾（九州大学工学部）

・第3回（1992年 7月18日）

（1）「研究開発活動の統計分析について」朱保華（佐賀大学経済学部）

（2）「エキスパートシステム事例紹介（要員配置エキスパートシステム、生産計画エキスパートシステム）」梶井金徳（日立システムエンジニアリング（株）九州事業所）

・第4回（1992年 8月29日）

（1）「資産運用モデルについて」清水博（九州大学経済学部）

（2）「NeXT Computerを用いた並列計算アルゴリズム実演ツール」掛下哲郎，辻秀行（佐賀大学理工学部）

・第5回（1992年 9月26日）

（1）「為替変動と輸出企業の価格行動—線形需要の場合の部分均衡分析—」小島平夫（西南学院大学商学部）

（2）「経済現象におけるカオスの現実性について」原田康平（久留米大学商学部）

・第6回（1992年10月22日）

（1）「中国にOR・統計研究の現状」菅梅谷（中国・復旦大学OR・統計学科）

・第7回（1992年11月24日）

（1）「ミニマックス線形方程式について」岩本誠一（九州大学経済学部）

・第8回（1992年12月12日）

（1）「ワープロ技術習得プロセスに関する統計モデル分析」西浦志磨子（麻生福岡短期大学経営情報学科）

（2）「不確実性下における生物資源捕獲のDPモデル」時政助（佐賀大学経済学部）

1992年 6月～1992年12月

・第9回（1993年 5月15日）

（1）「分割財配分ルールとその遂行可能性」都築治彦（九州大学経済学部大学院）

（2）「最適選択問題について」中井 達（九州大学経済学部）

・第10回（1993年 6月19日）

（1）「都市物流システムの設計」根本敏則（福岡大学経済学部）

（2）「ロンドン・ビジネススクールの経営者教育プログラムを研修して」黒野宏則（九州国際大学法経学部）

・第11回（1993年 7月10日）

（1）「ファジイ数間のある半順序関係によ

るファジイ線形計画問題」藤田敏治（九州大学理学部大学院）

（２）「階層化意思決定について」永星浩一（福岡大学商学部）

・第12回（1993年 8月28日）

（１）「データベースの設計理論」古川哲也（九州大学大型計算機センター）

（２）「双線形時系列モデルの同定」中村博和（佐賀大学経済学部）

・第13回（1993年 9月18日）

（１）「出生率について」大内 修（九州大学経済学部）

（２）「時間概念を取り入れたファジイ推論法とシステムモデリング」前田 博（九州工業大学工学部情報工学科）

・第14回（1993年10月16日）

（１）「統計的手法を用いたニューラルネットワークの効率的学習法」李鋼浩（九州大学経済学部大学院）

（２）「アジア地域の情報セクターと情報通信基盤整備の計量分析」時永祥三（九州大学経済学部）

・第15回（1993年11月20日）

（１）「OS I管理について」辻 隆史（九州日本電気ソフトウェア・第1開開発部）

（２）「職業選択と最適課税」緒方隆（九州国際大学法経学部）

・第16回（1993年12月11日）

（１）「最適反応戦性をもつ戦略の集合」大石英貴（九州工業大学情報工学科）

（２）「地域学習支援システムとしての市長選挙ゲーミングシミュレーション」新井潔（近畿大学九州工学部経営工学科）

1994年 5月～1994年12月

・第17回（1993年 5月21日）

（１）「待行列モデルによる生産システムの分析とシミュレーション」木下和也（西南学院大学商学部大学院）

（２）「非線型項を含む連続時間系のパラメータ推定」江口三代一（福岡工業大学工学部）

・第18回（1994年 6月18日）

（１）「経営グローバル化と情報通信－アジア進出企業へのアンケート調査分析」石田泰之・時永祥三（九州大学経済学部）

（２）「労働市場と情報」福澤勝彦（長崎大学経済学部）

・第19回（1994年 7月16日）

（１）「株価の時系列処理と特徴表現について」時永祥三（九州大学経済学部）

（２）「多元情報理論について」大濱靖国（九州大学工学部）

・第20回（1994年 8月27日）

（１）「銀行間格差の時系列分析」田中謙一郎（西南学院大学商学部）

（２）「通信理論における誤り制御への待ち行列理論の応用」林田行雄（佐賀大学理工学部情報科学科）

・第21回（1994年 9月17日）

（１）「C I Mと経営管理」澤田善次郎（宮崎産業経営大学経営学部）

（２）「待ち行列における近似解法」宋宇（福岡工業大学管理工学科）

・第22回（1994年11月19日）

（１）「最短径路・最長径路同時決定問題について」丸山幸宏（長崎大学教養部）

（２）「システム：モデル化・評価そして最適化への一私見」山口紀生（九州東海大学工学部）

・第23回（1994年12月10日）

（１）「線型計画法による生産効率性の推定に関する一考察」福山博文（福岡大学商学部）

（２）「原価企画について」浜田和樹（西南学院大学商学部）